

日本数学教育学会 第59回秋期研究大会開催のご案内（第二次）

日本数学教育学会会長 清水 美憲
第59回秋期研究大会実行委員長 二宮 裕之

日本数学教育学会では、数学教育の基礎的・科学的研究を推進するため、1966年に東京教育大学（現・筑波大学の前身）を会場として第1回数学教育論文発表会を開催して以来、毎年論文発表会を開催してきました。2013年からは秋期研究大会と名称変更し、数学教育に関する研究のさらなる発展を目指すことになりました。

第59回秋期研究大会は、下記の要領で埼玉大学において開催する予定です。本研究大会の歴史と伝統にふさわしい数学教育に関する研究をご発表くださいますとともに、多数のご参加を賜りますようご案内申し上げます。なお、実施方法の詳細については、日本数学教育学会ホームページ（<https://www.sme.or.jp/>）内の第59回秋期研究大会サイト（以下、研究大会サイト）に随時掲載しますので、必ずご確認くださいませますようお願いいたします。

記

1. 主催 日本数学教育学会
2. 共催（予定） 日本教育大学協会数学部門、埼玉大学
3. 後援（予定） 文部科学省、埼玉県教育委員会、さいたま市教育委員会
4. 日時 2026年10月31日（土）、11月1日（日）
5. 会場 埼玉大学 大久保キャンパス
〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保 255

6. 日程（予定）

2026年10月31日（土）		2026年11月1日（日）	
09:00～09:50	受付	09:00～09:50	受付
09:50～11:40	口頭発表	09:50～11:40	口頭発表
11:40～13:00	昼食	11:40～13:00	昼食
13:00～14:50	口頭発表	13:00～15:30	口頭発表
15:00～16:00	ポスター発表		
16:20～17:10	全体会		
17:30～19:30	懇親会		

7. 発表の申し込みと原稿ページ数

第59回秋期研究大会の「口頭発表8ページ」、「口頭発表4ページ」、「ポスター発表」の発表申し込み期限は、いずれも2026年6月30日（火）正午です。

（1）研究発表の内容

算数・数学教育についての基礎的・科学的な研究であり、日本語または英語で書かれた独創性のある未発表のものに限ります。

（2）発表者（連名の場合は筆頭著者）の条件

- ・本学会の個人会員であることが条件です。
- ・非会員の方は、日本数学教育学会ホームページ（<https://www.sme.or.jp/>）内にある「新規入会のお申込み」から、入会手続き（年会費支払いまで含む）を2026年6月19日（金）までに行ってください。
- ・発表申込には会員番号とパスワードが必要です。パスワードは、入会手続き完了後に日本数学教育学会事務局より郵送されます。

（3）発表申し込み方法

発表を希望される方（連名の場合は筆頭著者）は、2026年6月30日（火）正午までに、日本数学教育学会ホームページ内の研究大会サイトから発表申し込みを行ってください。その際に、以下の項目の入力をお願い

います。

①氏名、②会員番号、③勤務先（学生の場合は所属大学）、④大学院生かどうかの区別、⑤住所（大会事務局から郵送での連絡が取れる住所をご記入ください）、⑥E-mail アドレス・電話番号、⑦論文タイトル、⑧発表形態（「口頭発表 8 ページ」「口頭発表 4 ページ」「ポスター発表」）

発表申し込みの確認は、システムよりメールで自動配信されます。

また、発表申し込みをする場合は、必ず「事前参加申し込み」をしてください。なお、「参加申し込み」の詳細については、以下の「13. 参加申し込み」、ならびに 8 月中旬に日本数学教育学会ホームページに掲載される情報をご確認ください。

8. 投稿規程・執筆要領と発表原稿の提出

発表申し込みをされた方は、以下の要領に従って原稿を作成し、研究大会サイトから提出してください。

(1) 発表原稿のページ数と原稿提出期限

発表形態ごとの原稿ページ数と原稿提出期限は下記の通りです。

発表形態（発表時間予定）	ページ数	原稿提出期限
口頭発表 8 ページ （発表 20 分+質疑 20 分）	8	2026 年 7 月 20 日（月）
口頭発表 4 ページ （発表 15 分+質疑 10 分）	4	2026 年 9 月 18 日（金）
ポスター発表（60 分）	1	2026 年 9 月 18 日（金）

いずれの発表形態の発表原稿も『第 59 回秋期研究大会発表集録』に掲載されます。

(2) 投稿規程・執筆要領、原稿書式

投稿規程・執筆要領、原稿書式、原稿作成用テンプレート（Word ファイル）は、6 月中旬（予定）に、日本数学教育学会ホームページ内の研究大会サイトに掲載しますので、ダウンロードしてください。執筆要領に従い、原稿作成用テンプレートを用いて発表原稿を作成してください。

(3) 発表原稿の提出方法

日本数学教育学会ホームページ（<https://www.sme.or.jp/>）の「会員ログイン」から「会員マイページ」へ入り、第 59 回秋期研究大会の発表投稿サイトから次の 3 種類のファイルを提出してください。

- ・著者名入りの Word ファイル
- ・著者名入りの PDF ファイル
- ・著者名無しの PDF ファイル

発表原稿の提出にあたっては、執筆要領を参照のうえ、ファイル名等間違いのないようお願いします。なお、締切りの日時を過ぎた原稿は一切受け付けできませんので、予めご了承ください。

(4) ポスター発表

「ポスター発表」は、発表内容をポスターの形で掲示し、参加者との対話を通して情報・意見交換を行うものです。ポスター発表をする場合は、当日、ポスターを持参してください。ポスターは、A0 サイズ（縦置き）1 枚の大きさで作成してください。ポスターには、タイトル、著者名、所属、そして、研究内容を書いてください。なお、ポスター作成に関する情報は、日本数学教育学会ホームページ内の研究大会サイトに 6 月中旬（予定）に掲載します。

(5) 筆頭著者としての発表件数の制限

筆頭著者としての発表は、日本数学教育学会論究部会の決定により、口頭発表 8 ページ、口頭発表 4 ページ、ポスター発表を通して 1 件に制限されています。

9. 発表原稿の審査

「口頭発表 8 ページ」に提出された原稿は、日本数学教育学会論究部が指定する 2 名によって審査されます。審査においては、以下の観点に基づき、「発表の可否を判断する審査」を実施するとともに、希望者に「論文作成に向けてのコメント」（学会誌へ投稿する際のアドバイス）を提供します。

(1) 「口頭発表 8 ページ」

「発表の可否を判断する審査」と「論文作成に向けてのコメント」の審査があります。

① 「発表の可否を判断する審査」

「口頭発表 8 ページ」に提出されたすべての原稿は、以下の 3 観点についての可否を 2 名が審査し、発表の可否をプログラム委員会で確認します。

1. 投稿規程を満たし、執筆要領に概ね従っているか。

2. 算数・数学教育に関する基礎的・科学的な研究発表であり、研究の目的および結論が明確に示されているか。
3. 研究倫理（研究倫理に関わる諸点および研究公正に関わる諸点）に十分配慮されているか。

②「論文作成に向けてのコメント」

投稿者のうち希望者に対して、以下の観点から論文作成に向けたコメントを付します。

- ア. 研究の目的やリサーチクエスション（研究課題）、研究の独自性および意義
- イ. 研究の方法
- ウ. 研究上の重要な概念・用語および研究の枠組み
- エ. 研究の結果とその考察、研究成果の意義
- オ. その他、原稿の構成、内容、論旨等

③ 投稿者が「論文作成に向けてのコメント」を希望しない場合は、その後の学会誌への掲載の推薦（下記10参照）は行いません。

(2) 「口頭発表4ページ」および「ポスター発表」

すべての投稿原稿について、上記(1)①に示した3観点に基づき「発表の可否を判断する審査」を実施します。

10. 学会誌への掲載の推薦

「論文作成に向けてのコメント」の担当者が、当該原稿を優秀であると判断した場合には、学会誌（『数学教育学論究』、『算数・数学教育』、『高専・大学数学教育』）への掲載を推薦することがあります。

11. 学会賞（大学院生研究奨励部門）

大学院生（現職教員を含む）による単著の「口頭発表8ページ」のうち、特に優れたものに学会賞（大学院生研究奨励部門）を授与します。

12. 発表時間・発表方法

「口頭発表8ページ」は40分（発表20分、質疑応答20分）、「口頭発表4ページ」は25分（発表15分、質疑応答10分）、「ポスター発表」は60分の予定です。なお、「口頭発表8ページ」「口頭発表4ページ」の各会場にプロジェクターを準備します（接続はHDMI端子です）が、ノートパソコン等は各自でご準備ください。

13. 参加申し込み

発表申し込みをされる方は、事前参加申し込みが必要です。ご注意ください。

(1) 参加申し込みの方法および大会参加費（下記金額には消費税が含まれております）

会員種別	事前参加申し込み 10月2日（金）まで	当日参加
正会員	5,000円	6,000円
学生会員	4,000円	5,000円
非会員	6,000円	7,000円

『第59回秋期研究大会発表集録』は、研究大会サイト内にアップロードされた電子ファイルをダウンロードして取得していただく予定です。ダウンロード方法や期間などの詳細については、研究大会サイトに掲載します。

また、『第59回秋期研究大会発表集録』の冊子が必要な方は、参加申し込みの際に一部3,000円（消費税・送料込み）でご注文いただけます。なお、冊子は研究大会後の郵送となりますのでご了承ください。

(2) 懇親会の申し込み方法

10月31日（土）の全体会終了後、17時30分（予定）より大学構内の食堂で懇親会（会費は5,000円消費税込）を開催いたします。懇親会は、会場の都合で人数に限りがあり、先着順の事前申し込みのみとなりますので、事前参加申し込みと合わせてお申し込みください。当日のお申し込みは受付いたしませんので、忘れずをお願いいたします。

(3) 昼食

構内の食堂は営業しておりませんので、大学周辺の飲食店をご利用いただくか、各自でご準備をお願いします。なお、構内のコンビニエンスストアは土曜日・日曜日ともに営業しています（7時～19時）。

(4) お支払方法

大会参加費、懇親会参加費等のお支払いについては、参加申し込みシステムにおいて手続きをお願いいたします。クレジットカード、コンビニエンスストアでのお支払いが可能です。参加申し込みシステムに記載

されている指定日までに手続きをお願いいたします。

公費のための請求書発行が必要な場合は日本数学教育学会本部事務局 (<https://www.sme.or.jp/contact/>) まで別途ご連絡をお願いいたします。

(5) 取消し

決済終了後の各種申し込みの取消しはお受けできませんのでご了承ください。

14. 冊子(『秋期研究大会発表集録』)のみの購入

『第59回秋期研究大会発表集録』の冊子のみを購入希望の方は、日本数学教育学会ホームページ内の冊子販売ページ (<https://app2.sme.or.jp/book/>) よりご購入ください。

15. 個人情報の取り扱い

発表・参加申し込みに関する個人情報は、本研究大会関連以外では使用いたしません。

16. その他のご連絡

障がい等の理由で、当日お手伝い等が必要な方は事前に大会事務局までご遠慮なくご連絡ください。

17. 会場へのアクセス情報(大学構内の駐車場のご利用はお控えください)

(1) 埼玉大学 大久保キャンパス へ

<JR 埼京線 南与野駅からバスを利用、または徒歩>

- ・南与野駅西口バス乗り場から約10分(全ての便が埼玉大学を経由します)。
- ・南与野駅西口より、南与野駅北入口バス乗り場まで徒歩約3分。南与野駅北入口乗り場から、「埼玉大学」行バス(終点)まで約10分。
- ・南与野駅西口より、徒歩約30分。

<JR 京浜東北線 北浦和駅からバスを利用>

- ・北浦和駅西口乗り場から、「埼玉大学」行バス(終点)まで約15分。

<東武東上線 志木駅からバスを利用>

- ・志木駅東口乗り場から、「南与野駅西口」行バス(埼玉大学下車)約25分。

*バスをご利用の際は、運行本数、時間にご注意ください。

*必要に応じて次のウェブサイトをご参照ください。<https://www.saitama-u.ac.jp/access/accessmap/>

(2) 学会開催会場(埼玉大学大久保キャンパス)

(下記、全学講義棟1号館および第二食堂で開催)



【お問い合わせ先】

日本数学教育学会 第59回秋期研究大会事務局

〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保255 埼玉大学教育学部

事務局長 松寄 昭雄 事務局主任 増田 有紀

jsmeautumn59@sme.or.jp